

Cisco コンピューティング専用 X210c M8 All NVMe ノード

[目次]

製品の概要	3
利点	7
製品仕様.....	7
システム要件	8
発注情報.....	9
保証情報.....	9
製品持続性	10
製品環境情報.....	10
シスコおよびパートナーの提供サービス	10
Cisco Capital	10
文書の変更履歴.....	11

Ciscoと Nutanix は、Cisco® サーバー、ストレージ、ネットワーキング、および SaaS の運用を Nutanix ハイブリッド マルチクラウド プラットフォームと統合して検証することで、IT 業界で最も包括的なハイパーコンバージド ソリューションを導入するために提携しました。Nutanix を使用した Cisco コンピューティング ハイパーコンバージドは、よりシームレスなエクスペリエンスを提供し、イノベーションを促進し、お客様のハイブリッドクラウドへの移行を促進するために、総合的に構築、管理、サポートされます。現代のワークロードには最新の柔軟性が必要です。従来のハイパーコンバージド ソリューションでは、コンピューティングとストレージを同時にスケールアップする必要があります。ストレージを追加せずにコンピューティング容量を拡張する必要がある場合には、Cisco コンピューティング専用 (CO) ノードがこの重要な機能を提供するので、正確な要件に一致するクラスターを設計できます。

製品の概要

Cisco コンピューティング X シリーズ システムは、データセンターを簡素化し、最新のアプリケーションの予測不可能なニーズに対応すると同時に、従来のスケールアウトやエンタープライズ ワークロードにも対応します。維持するサーバ タイプの数が減り、運用の効率性と俊敏性が向上し、複雑さが軽減されます。Cisco Intersight® クラウド運用プラットフォームを活用することで、クラウドから構築し、ワークロードに合わせて作られ、継続的に最適化されるハイブリッド クラウド インフラストラクチャにより、焦点を管理の詳細からビジネス成果にシフトします。

Cisco コンピューティング専用 X210c M8 All NVMe ノード

Cisco のコンピューティング専用ノードを使用して Cisco コンピューティング ハイパーコンバージド ノード クラスターを拡張する

Cisco のコンピューティング専用ノード ソリューションを使用すると、追加のストレージなしで Cisco UCS® 認定サーバを追加して、Nutanix を実行している Cisco ハイパーコンバージド クラスターのコンピューティング リソースを拡張できます。これらのストレージレス、Cisco 認定のコンピューティング専用 (CO) サーバーは、既存または新しいハイパーコンバージド Nutanix クラスターにシームレスに統合され、組織は、ストレージ インフラストラクチャとは無関係に処理リソースをスケールアップすることにより、CPU 集約型アプリケーションを効率的にサポートできます。

主な利点

- コンピューティング負荷の高いワークロードのコスト効率の高いスケールアップ
- クラスター設計の柔軟性

表 1 Cisco コンピューティング専用ノードの最小クラスター要件

クラスター属性	コンピューティング専用ノードを含むハイパーコンバージド (HCI) ノード
ノード数	3 つ以上の HCI ノードと 2 つ以上の CO ノード
ノード比率	Nutanix は、次のノード比率を推奨しています: 1 CO: 2 HCI (デフォルト) 1 CO: 1 HCI (これは、VM の合計数が HCI ノードの数の 128 倍以下の場合にのみサポートされます)。
ハイパーバイザ	ハイパーコンバージド ノード: Nutanix AHV のみ

クラスタ属性	コンピューティング専用ノードを含むハイパーコンバージド (HCI) ノード
	コンピューティング専用ノード: Nutanix AHV のみ
管理	Cisco Intersight 管理モード (IMM)
ライセンス	NCI ライセンスはコア単位です。 NCI ライセンスの詳細については、 Nutanix Cloud Platform ソフトウェア オプションの「NCI」 の項を参照してください。
Nutanix クラウドプラットフォーム ソフトウェア	Nutanix を使用した Cisco コンピューティング ハイパーコンバージドと同じです。

Everpure Flash Array (Nutanix を使用した FlashStack) に接続された Cisco コンピューティング専用ノード

Everpure FlashArray//X および FlashArray//XL は、レガシーのレイにはない、効率性とレジリエンスを備えたミッションクリティカルなパフォーマンスを提供します。FlashArray//X と FlashArray//XL により、より多くの IOPS、遅延の点での高度な一貫性、より小さなフットプリントでの拡張性が提供されます。中断を伴わないアップグレード、常時可用性、および組み込みのデータ保護により、切断のリスクがある場合でも、ワークロードが常に行われ続けることを保証します。FlashArray//XL は、最高のパフォーマンス密度とレベルの運用および管理の簡素化を提供するように設計されています。FlashArray//C は、ファイルサービスおよび汎用ワークロード向けに最適化された、バランスの取れたオールフラッシュストレージソリューションを提供します。予測可能なパフォーマンス、運用の合理化、および組み込みのサイバーレジリエンスにより、アプリケーションのセキュリティを常に確保し、組織において、キャパシティ最適化された、オールフラッシュおよびハイブリッドストレージの代替手段よりも優れたパフォーマンスが発揮されるようにします。

Nutanix Cloud Platform (NCP) は、コンピューティング、ストレージ、ネットワークを統合プールに統合します。ストレージには Nutanix Acropolis オペレーティング システム (AOS)、仮想化には Nutanix Acropolis Hypervisor (AHV)、環境全体の中央管理には Nutanix Prism Central を使用します。

Nutanix Cloud Platform (NCP) および Everpure FlashArray ソリューションを備えた Cisco コンピューティング専用ノードは、コンピューティング リソースとストレージ リソースの独立したスケーリングを可能にする分散インフラストラクチャ アーキテクチャを提供します。このソリューションは、Nutanix AHV を実行している業界標準の Cisco コンピューティング専用ノード サーバと、外部 Everpure FlashArray に接続された AOS を組み合わせます。このアーキテクチャは、企業のワークロード向けに最適化された Everpure ソフトウェア定義ストレージを活用します。Nutanix を統合した FlashStack ソリューションは、エンタープライズレベルの信頼性とパフォーマンスを維持しながら、インフラストラクチャ リソースを動的に適応させるための俊敏性を組織に提供します

主な利点

- **独立した拡張性:** ワークロードの需要に基づいて、コンピューティング リソースとストレージ リソースを個別に拡張
- **エンタープライズ レベルの保護:** 組み込みのデータ保護機能とディザスタ リカバリ機能
- **ハイブリッドクラウド対応:** オンプレミス環境とクラウド環境全体に運用をシームレスに拡張
- **投資の保護:** 既存の外部ストレージで Nutanix Cloud Platform を使用

属性	Everpure FlashArray に接続された Cisco コンピューティング専用 (CO) ノード
Cisco コンピューティング専用ノード	<p>Nutanix Foundation は以下の最小リソースを CVM に割り当てます。</p> <p>CVM 論理コア: 16</p> <p>ソケットあたりの CPU 物理コア: 16</p> <p>vRAM (GiB 単位): 32</p> <p>(顧客ワークロードのサイジングには、必ず Nutanix Sizer を利用してください)。</p> <p>M.2 RAID コントローラを搭載した M.2 ブートドライブ (最小 480 GB を推奨)。</p> <p>ストレージプロトコル: NVMe over Fabrics (NVMeoF) over TCP</p> <p>Cisco Nutanix コンピューティング クラスタと Everpure FlashArray 間に 25Gb イーサネット ネットワーク接続を推奨。(10Gb をサポート予定)。</p> <p>3 つ以上の CO ノード</p>
ハイパーバイザ	Nutanix AHV のみ
管理	Cisco Intersight 管理モード (IMM)
Everpure	FlashArray//、FlashArray//XL、FlashArray//C
Nutanix クラウドプラットフォームソフトウェア	<p>サポートされている Nutanix ソフトウェア:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Nutanix クラウド インフラストラクチャ (NCI) • Nutanix Cloud Manager (NCM) • Nutanix Cloud Platform (NCP) • Nutanix Kubernetes Platform (NKP)
ライセンス	<p>Nutanix Cloud Infrastructure (NCI) ライセンスはコア単位です。</p> <p>Nutanix クラウド インフラストラクチャ: コンピューティング (NCI-C) (最小 2000 コア)</p> <p>NCI ライセンスの詳細については、Nutanix Cloud Platform ソフトウェア オプションの「NCI」の項を参照してください。</p>

Cisco コンピューティング専用 X210c M8 All NVMe ノードは、次の主な機能を提供します。

- **CPU:** 最大 2 基の第 6 世代 Intel® Xeon® スケーラブル プロセッサ (プロセッサあたり最大 86 コア、CPU あたり最大 336 MB キャッシュ)
- **メモリ:** 最大 8 TB のメインメモリ、32 X 256GB DDR5 6400 MT/s
- **ストレージ:**
 - 最大 9 台のホットプラグ可能な EDSFF E3.S NVMe ドライブと、新しいパススルー フロント メザニン コントローラ オプション
 - 最大 6 台のホットプラグ可能な U.2/U.3 NVMe ドライブと、新しいパススルー フロント メザニン コントローラ オプション
 - ハードウェア RAID を備えた 2 台の M.2 SATA ドライブ。
 - コンピューティング専用 (CO) ノードの場合、これらのスロットは使用されません。

- **mLOM 仮想インターフェイス カード:**

- Cisco UCS VIC 15420 は、サーバのモジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) スロットを占有でき、サーバあたり 100 Gbps 接続に対して各シャーシのインテリジェント ファブリック モジュール (IFM) に最大 50 Gbps で接続できます。
- Cisco UCS VIC 15230 は、サーバのモジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) スロットを占有でき、サーバあたり 100 Gbps 接続に対してセキュアなブート テクノロジーにより各シャーシのインテリジェント ファブリック モジュール (IFM) に最大 100 Gbps で接続できます。

- **オプションのメザニン カード:**

- Cisco UCS 第 5 世代仮想インターフェイス カード (VIC) 15422 は、シャーシの下部にあるサーバのメザニン スロットに装着できます。このカードの I/O コネクタは、Cisco UCS X ファブリック テクノロジーにリンクします。付属のブリッジ カードは、IFM コネクタを介してこの VIC の 2 倍の 50 Gbps のネットワーク接続を拡張し、合計帯域幅をセキュアなブート テクノロジーによりファブリックあたり 100 Gbps (サーバあたり合計 200 Gbps) にします。
- X-Fabric の Cisco UCS PCI Mezz カードは、シャーシの下部にあるサーバのメザニン スロットに装着できます。このカードの I/O コネクタは Cisco UCS X-Fabric モジュールにリンクし、Cisco UCS X440p PCIe ノードへの接続を可能にします。
- すべての VIC メザニン カードは、X210c All NVMe ノードから X440p PCIe ノードへの I/O 接続も提供します。

- **セキュリティ:** サーバは、オプションのトラステッドプラットフォーム モジュール (TPM) をサポートします。その他の機能には、セキュアブート FPGA や ACT2 偽造防止対策などがあります。

Cisco コンピューティング専用 X210c M8 All NVMe ノードには、第 6 世代 Intel Xeon スケーラブル プロセッサが搭載されています。セキュリティ、パフォーマンス、効率を向上させ、Intel Trust Domain Extensions (TDX)、Intel Data Streaming Accelerator (DSA)、Intel QuickAssist Technology (QAT)、Intel Advanced Matrix Extensions (AMX)、および Intel In-Memory Analytics Accelerator (IAA) などの組み込みアクセラレータによりサステナビリティの目標を達成を支援します。

Cisco コンピューティング専用 X210c M8 All NVMe ノードは、NVMe ドライブを追加することで、HCI ノードとしても利用できます。詳細については、[Cisco Compute Hyperconverged with Nutanix-HCIX210c M8 All-NVMe Node](#) 仕様ドキュメントを参照してください。

ソフトウェアと管理

Cisco [Intersight](#) は、オンプレミスのデータセンター、エッジ サイト、およびパブリック クラウド全体のインフラストラクチャ運用を簡素化します。Intersight 管理モード (IMM) は、Redfish ベースの標準モデルを通じて Cisco UCS ファブリックインターコネクト システムを管理する新しいアーキテクチャです。このモードでは、Cisco UCS X210c M8 All NVMe ノードは、Cisco UCS 6400 シリーズのペア、Cisco UCS 6500 のペア、または Cisco UCS 6600 シリーズ ファブリック インターコネクトのペアに接続され、Intersight で管理されます。

Nutanix Cloud Platform ソフトウェア: Nutanix Cloud Platform (NCP) には、さまざまなソフトウェアパッケージが複数のエディション (Starter、Pro、および Ultimate) で含まれており、適切な機能セットでお客様のインフラストラクチャのニーズに対応します。

- **Nutanix** クラウド インフラストラクチャ (NCI) は完全なソフトウェア スタックであり、パブリックまたはエンタープライズ クラウドでコンピューティング、ストレージおよびネットワーク、ハイパーバイザ、およびコンテナを含むハイブリッド クラウド インフラストラクチャを統合します。
- **Nutanix Cloud Manager (NCM)** ソフトウェアを使用すると、モニタリング、insights、自動修復などのインテリジェントな運用を提供することで、企業はアプリケーションと IT インフラストラクチャを構築、使用、運用、管理できます。セルフサービスとオーケストレーション機能は、ハイブリッドクラウド環境でアプリケーションをスケーリングするためのチーム タスクを合理化するのに役立ちます。

ハイパーバイザ: Cisco コンピューティング専用 X210c M8 All NVMe ノードは、Nutanix Acropolis Hypervisor (AHV) のみをサポートします。

管理モード: Cisco コンピューティング専用 X210c M8 All NVMe ノードは、Intersight 管理モード (IMM) のみをサポートします。

利点

2009 年に Cisco Unified Computing System™ (Cisco UCS) を初めて提供して以来、シスコの目標はデータセンターをシンプル化することでした。シスコは、サーバからネットワークに管理を移しました。複数のネットワークを単一のユニファイド ファブリックに簡素化しました。また、単一の統合システムにラップされたフラット トポロジを優先して、ネットワーク層を排除しました。Cisco コンピューティング ハイパーコンバージド X シリーズ システムにより、そのシンプルさが次のレベルに引き上げられます。

- ハイパーコンバージド ソフトウェアのシンプルな運用と、モジュラ システムの効率性と柔軟性を組み合わせたソリューションにより、運用を簡素化します。
- 本質的に拡張が容易で、次世代のプロセッサ、ストレージ、アクセラレータ、ネットワークング テクノロジー、および SaaS イノベーションのサポートを含むソリューションにより、俊敏性が向上し、ビジネスのダイナミックなニーズに対応します。
- よりエネルギー効率に優れ、アップグレードや再利用が容易なソリューションにより、従来のラック サーバと比較して電力と原材料の消費量を削減し、サステナビリティを向上します。

製品仕様

表 2 製品仕様

項目	仕様
プロセッサ	1 基または 2 基の Intel 第 6 世代 Intel Xeon スケーラブル プロセッサ
メモリ	最大 32 個の DDR5-6400 DIMM スロット (CPU あたり 16 個の DIMM) : 16、32、48、64、96、128 または 256 GB (最大 6400 MT/s)、最大 8 TB のメモリ、第 6 世代 Intel Xeon スケーラブル プロセッサ
mLOM	Cisco UCS VIC 15420 または Cisco VIC 15230 用 mLOM スロット
メザニン アダプタ (リア)	Cisco VIC 15420 と互換性がある Cisco UCS VIC 15000 ブリッジ コネクタ付き 15422 メザニン カード

項目	仕様
メザニン モジュール (前面)	<p>前面メザニン モジュールのオプション:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco FlexStorage NVMe パススルー コントローラ (NVMe ドライブ専用) • 前面メザニンなし
ブート ドライブ オプション	<ul style="list-style-type: none"> • ハイパーバイザ ブートに対応したハードウェア RAID を備える 2 台の M.2 (最小 480 GB を推奨) SATA ドライブのミニストレージ モジュール
GPU	<ul style="list-style-type: none"> • NVIDIA H100 Tensor Core GPU (デュアル スロット) • NVIDIA L40S GPU (デュアル スロット) • NVIDIA L4 Tensor Core GPU (シングル スロット) • NVIDIA A16 GPU (デュアルスロット) <p>GPU のサポートには、Cisco コンピューティング ハイパーコンバージド X シリーズ第 4 世代 PCIe ノード (HCIX-440P-U) が必要です。</p>
ライザーのオプション	<ul style="list-style-type: none"> • ライザーごとに 1 個のデュアル スロット GPU 用のライザー A • ライザーごとに 2 つのシングル スロット GPU 用のライザー B
管理	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco Intersight ソフトウェア (SaaS、仮想アプライアンス、およびプライベート仮想アプライアンス)
温度: 動作	10 ~ 35 °C (50 ~ 95 °F)
温度: 非動作	-40 ~ 65 °C (-40 ~ 149 °F)
湿度: 動作	5 ~ 90% (結露しないこと)
湿度: 非動作	5 ~ 90% (結露しないこと)
高度: 動作	0 ~ 3,000 m (0 ~ 10,000 フィート) (最高周囲温度は 300 m ごとに 1 °C 低下)
高度: 非動作	12,000m (40,000 フィート)

システム要件

表 3 システム要件

項目	要件
Cisco UCS X シリーズ シャーシ	Cisco コンピューティング ハイパーコンバージド X9508 シャーシ
ファブリック インターコネクト	Cisco UCS 6454、Cisco UCS 64108、または Cisco UCS 6536 または Cisco UCS 6664 ファブリック インターコネクトのペア
Cisco UCS X ファブリック モジュール	Cisco コンピューティング ハイパーコンバージド X9508 シャーシ向け Cisco UCS 9416 X ファブリック モジュール
Cisco Intersight	Intersight Managed Mode (サーバーごとに Essentials ライセンス以上)

発注情報

表 4 に、Cisco コンピューティング専用 X210c M8 All NVMe ノードの発注情報を示します。

表 4 発注情報

部品番号	説明
HCIX-M8-NTNX-MLB	Nutanix MLB を使用した Cisco コンピューティング ハイパーコンバードおよびコンピューティング専用ノード X シリーズ M8
HCOXNX210C-M8SN	Cisco コンピューティング専用 X210c M8 ノード (CPU、メモリ、ストレージ、メザニンなし)
HCOXNX210C-M8SN-U	Cisco コンピューティング専用 X210c M8 ノード アップグレード (CPU、メモリ、ストレージ、メザニンなし)

サーバーのインストールまたはアップグレードに関する情報については、『[ハードウェア設置ガイド](#)』を参照してください。

発注情報については、Cisco コンピューティング専用 X210c M8 All NVMe ノードの[仕様シート](#)を参照してください。

保証情報

Cisco コンピューティング専用 X210c M8 All NVMe ノードには、3 年間の翌営業日 (NBD) のハードウェア保証と 90 日間のソフトウェア保証があります。

Cisco Smart Net Total Care[®] および Cisco ソリューション サポート サービスは、Cisco テクニカル サービスポートフォリオの一環として、Cisco ユニファイド コンピューティング システム保証を強化するものです。Cisco Smart Net Total Care には、受賞歴のある、業界をリードする Cisco の基本的なテクニカルサービスが含まれています。また、Cisco Smart Net Total Care ポータルのスマート機能を通じて、実用的かつ高度なビジネス インテリジェンスも提供されます。

詳細については、https://www.cisco.com/c/ja_jp/support/services/smart-net-total-care/index.html を参照してください。

Cisco ソリューション サポートには、Cisco 製品とソリューションのサポートの両方が含まれており、製品サポート単体の場合よりも平均 43% 迅速にマルチベンダー環境の複雑な問題を解決します。Cisco Solution Support は、データセンター管理の重要な要素であり、パフォーマンス、信頼性、投資回収率を維持しながら、発生した問題の迅速な解決を支援します。

このサービスは、エコシステムに導入された Cisco 製品とソリューション パートナー製品の両方に対応するため、マルチベンダーの Cisco 環境全体でのサポートが一元化されます。Cisco 製品またはソリューション パートナーの製品のどちらに問題がある場合でも、Cisco にご連絡ください。Cisco のエキスパートが主な連絡窓口となり、最初のお電話から問題の解決までお客様をサポートします。

詳細については、https://www.cisco.com/c/ja_jp/support/services/solutions-support/index.html を参照してください。

製品持続性

Cisco の環境、社会、ガバナンス（ESG）イニシアチブおよび活動に関する詳細は、Cisco の [Corporate Social Responsibility \(CSR\) and sustainability レポート](#) を参照してください。

表 5 シスコの環境保全に関する情報

持続性に関するトピック		参照先
全般	製品の材料に関する法律および規制に関する情報	材料
	製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性
	製品の回収および再利用プログラムに関する情報	Cisco 回収および再利用プログラム
	持続性に関するお問い合わせ	お問い合わせ先： csr_inquiries@cisco.com
材料	製品パッケージの重量と材料	お問い合わせ先： environment@cisco.com

製品環境情報

欧州委員会規則（EU）2019/424 に基づくユーザー向け製品環境情報

<https://www.cisco.com/web/dofc/23906228.pdf>

シスコおよびパートナーの提供サービス

シスコは、業界をリードするパートナー企業とともに、Cisco UCS X シリーズ コンピューティング専用ノードシステム ソリューションへの移行を加速するサービスを提供します。シスコ ユニファイド コンピューティング サービスは、俊敏性に優れたインフラストラクチャの構築、価値実現までの時間の短縮、導入および移行時の可用性の維持をサポートします。また導入後は、ビジネス ニーズの変化に応じたパフォーマンス、可用性、および復元力の向上をサポートすることで、さらなるリスクの軽減を可能にします。

詳細については、https://www.cisco.com/c/ja_jp/products/servers-unified-computing/service-listing.html を参照してください。

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital® ファイナンスでは、お客様が目標の達成、ビジネス変革の実現、競争力の維持に合ったテクノロジーを簡単に導入できるよう支援します。総所有コスト（TCO）の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。シスコの柔軟な支払いソリューションは 100 か国以上で利用可能であり、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティ製の補完的な機器を、利用しやすい計画的な支払方法で購入できます。詳細は [こちら](#) をご覧ください。

文書の変更履歴

新規トピックまたは改訂されたトピック	説明	日付
Cisco コンピューティング専用 X210c M8 All NVMe ノード	新規	2026 年 3 月

米国本社
Cisco Systems, Inc.
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社
Cisco Systems (USA), Pte. Ltd.
シンガポール

ヨーロッパ本社
Cisco Systems International BV
Amsterdam, The Netherlands

2023 年 11 月発行

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、www.cisco.com/jp/go/trademarks をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。1175152207 10/23

